

歯のパスポート

6歳臼歯の保護・育成運動—家庭における健康的な生活習慣の形成と自主的な健康管理能力の育成手段として

坂井 剛

愛知県歯科医師会専務理事

1 6歳臼歯は8020への道しるべ

8020運動は平成元年12月、厚生省の「成人歯科保健対策検討会」が提唱し、現在では21世紀日本の高齢化、少子化への歯科の対応として「8020運動推進事業」が全国的に展開されている。愛知県では、平成元年より“8020表彰事業”と同時に8020疫学調査を実施してきた。その結果、8020達成者は第一大臼歯の残存率が72%ときわめて高く、8020を達成するためには6歳臼歯を大切に残すことが重要であるとの結論を得た(表1・表2)。

2 「6歳臼歯の保護・育成運動」の成立

平成4年、厚生省の児童家庭局から岩手県歯科医師会へ児童の歯科保健事業についての問い合わせがあり、8020運動の一環として、成長期にある子どもを対象とした「6歳臼歯の保護・育成運動」を提案し、採用された。

事業計画については母子保健課に相談し、予算は国保課のヘルス・パイオニア・タウン事業の助成を受け、岩手県と愛知県の4市町村で3

年間(2年間の延長も可)のモデル事業として平成5年に開始した(表3・図1)。

(1) 事業計画の基本的な考え方

事業計画全体については図1に示すが、ここではその中の基本的な考え方を挙げておく。

- ① 6歳臼歯の小窩裂溝をシーラントで予防填塞し、う蝕罹患から保護する。
- ② 6歳臼歯の萌出を自分で発見し、萌出完了まで母子の共同作業で健全に育成する。
- ③ 健康な生活習慣と自己健康管理能力を育成し、児童の健康づくりを推進する。
- ④ この事業を進めることで家庭における児童の健全な成長を支援し、子どもによい生活環境を与える健康づくりシステムを構築する。
- ⑤ 歯のパスポートを使って6歳臼歯4本の萌出完了までを管理することで、幼稚園、保育園から小学校前半までの大切な成長期に、健康への意欲を持続させる。
- ⑥ 保健センターが地域保健事業の一貫として、家庭と地域社会と教育の場と医療機関との関係を保ち、コンダクターとして子ど

表1 8020表彰事業（8020表彰者数）

	男性(名)	女性(名)	合計(名)
平成元年度	145	96	241
2年度	151	92	243
3年度	169	114	283
4年度	176	154	330
5年度	201	156	357
6年度	217	209	426
7年度	297	227	524
8年度	287	268	555
合計	1,643	1,316	2,959

表2 8020疫学調査（表彰者の口腔内状況についての調査結果）

診査項目	8020群	実態調査群
第1大臼歯の残存率	72%	9%
健全な歯数	10.2本	1.1本
D（未処置歯数）	0.7本	1.1本
M（喪失歯数）	4.1本	24.1本
F（処置歯数）	13.6本	1.8本

表3 モデル地区対象市町村の内容

実施市町村	人口（人）	対象者数（4歳児・5歳児）	実施場所
尾張旭市	68,229	1,492（4歳734人、5歳758人）	市内各歯科医院
海部郡佐屋町	29,048	549（4歳272人、5歳277人）	佐屋町保健センター
一関市	61,798	1,360（4歳633人、5歳727人）	市内各歯科医院
田野畑村	5,063	112（4歳56人、5歳56人）	田野畑町国保診療所

もたちの健康づくりを責任をもって支援する。

(2) 事業内容の要点

- ① 歯科健診とシーラント処置，それに保健指導を三本柱とし，歯のパスポートを使用して健康管理を行う。
- ② 歯のパスポートを配布，保護者への説明講習，健診を実施する。
- ③ 指導者研修会を開催し，事業説明と歯のパスポートの使い方，保健指導の実習などを行う。対象者は園・学校関係者，保健婦，栄養士，歯科衛生士，センター職員など。
- ④ ヘルス・バイオニア・タウン事業の主旨に沿って市町村全体の健康フェスティバルなどを開催。その中で講演会や口腔衛生指

導，デンタルラリーなどを行う。

- ⑤ 6歳臼歯の保護・育成運動推進協議会を設置し，事業の推進と歯のパスポートやポスター，マニュアルづくりなどを行う。
- ⑥ 3年後と5年後にう蝕予防効果の確認。図2は4年後の同地域の対象者とその前後の年齢のう蝕罹患歯数と罹患率を比較したものである。対象者は昭和62年，63年生まれの子どもの事業開始当時は4歳と5歳児。前後の年齢に比べ明らかにう蝕予防効果がみられる。また，4歳児から始めたほうが効果が高い。

(3) 6歳臼歯健康管理システム三点セット

歯のパスポートとカレンダーおよび保健センターにおく管理台帳を三点セットとして使用し，

“6歳臼歯の保護・育成運動”の推進事業計画

1. 事業計画：(1) 6歳臼歯の小窩経済をシーラントで予防処置し、う蝕リスクから保護する。
 (2) 6歳臼歯の萌出を自分で発見し、萌出完了まで母子の共同作業によって健全に育成する。
 (3) 健康な生活習慣の形成と自己健康管理能力の育成によって児童の健康づくりを推進する。
 (4) この事業を進める事で家庭における児童の健全な成長を支援し、子供に良い生活環境を育み、健康増進システムを確立する。

2. 実施市町村の概要：(1) 市町村名 () 人口 () 特徴 ()
 (2) 保育園 (公立) 私立) 幼稚園 (公立) 私立) 小学校 () 小学校 () 学校

3. 対象者の年齢・人数：(1) 平成5年4月1日現在の4歳児 () 人、5歳児 () 人
 (2) 対象者の名簿作成 (母子健康手帳の白紙から羅列)

4. 事業実施期間：(1) 市町村のヘルス・パイオニア・タウン事業として実施する。
 (2) 平成5年4月1日より平成8年3月31日まで3年間。
 (3) 対象者の6歳臼歯4本が生えそろうまで、更に2年間。

5. シーラント処置実績年次計画：ea.

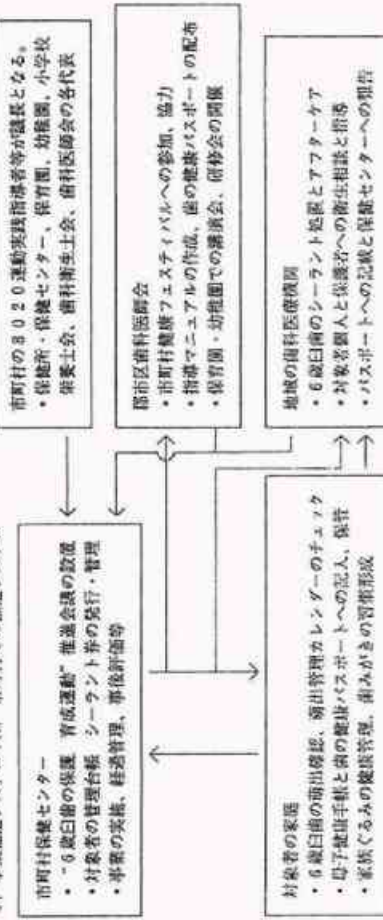
年齢	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
4歳児 (250人)	250人 (25本)	250人 (200本)			
5歳児 (250人)	250人 (225本)	250人 (550本)	250人 (200本)	250人 (200本)	250人 (25本)
6歳		250人 (550本)	250人 (200本)	250人 (25本)	250人 (25本)
7歳				250人 (225本)	250人 (25本)
8歳					250人 (25本)
計	500人 (250本)	(750本)	(750本)	(225本)	(25本)

- (注) (1) 平成6年度、7年度に4歳児に
 ついてはシーラント処置はしな
 い。
 (2) 代わりにフッ素塗布を行なう。
 (3) 歯科検診、ブラッシング指導、
 衛生相談、保健教育等について
 は、平成5年度の4歳児、5歳
 児と同様に実施する。

- この事業の関連グッズ
 (1) 母子健康手帳
 (2) 歯の健康パスポート
 (3) シーラント処置券
 (4) 歯の健康カレンダー
 (5) 歯ブラシとコップ
 (6) フッ素入り歯磨剤
 (7) 歯みがきカレンダー
 (8) 各種指導要項パンフレット
 (9) パスポート用写真

7. 事業スケジュール
 4月～6月 健康とパスポ
 ートの配布説明
 7月～9月 保護者講座・研修
 (推進会議)
 10月～12月 6歳臼歯検診
 (指導者講習)
 1月～3月 健康フェスティ
 バル
 (推進会議)
 年間を通して歯科医による
 シーラント処置 個人指導

6. 事業推進システム：(1) 市町村での推進システム



(2) 6歳臼歯の健康増進システム

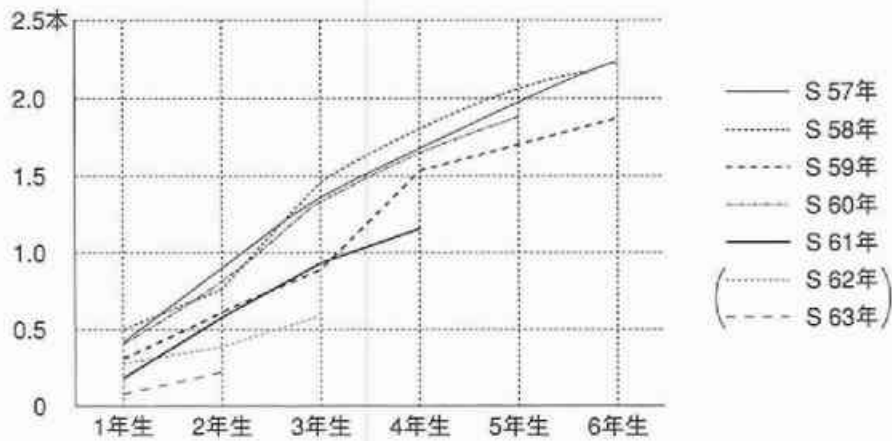
- ① 管理台帳
 ・保健センターに置く、対象者の一覧表を作る。
 ・歯科医から送られてくるシーラント券によって台帳のチェックをする。
 ・必要に応じて対象者、歯科医への連絡調整をする。
- ② 歯の健康パスポート、シーラント処置券
 ・母子健康手帳と常に一緒に所持・保管をする。
 ・シーラント処置時に歯科医に持参する。
 ・シーラント処置券 (4枚) はその都度、歯科医に渡す。
- ③ 歯の健康カレンダー
 ・記入日を各家庭で決めて、月に1回記入する。
 ・保護者と本人がチェックして記入する。
 ・6歳臼歯の有無と歯みがきを確認する。

図1 “6歳臼歯の保護・育成運動”の推進事業計画表。

生年	6歳臼歯DMFT						6歳臼歯う歯経験者率					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
S57年	0.41	0.89	1.36	1.67	1.98	2.24	22.6	40.6	54.9	63.6	68.8	74.1
S58年	0.49	0.76	1.45	1.81	2.06	2.23	24.7	33.0	55.3	63.2	66.6	70.4
S59年	0.30	0.61	0.88	1.52	1.70	1.88	16.0	32.0	40.5	58.2	63.5	74.1
S60年	0.40	0.81	1.33	1.65	1.88		20.9	34.5	50.4	57.8	76.3	
S61年	0.19	0.58	0.93	1.15			9.6	30.0	43.1	51.5		
S62年	0.28	0.39	0.57				17.6	21.7	33.5			
S63年	0.08	0.23					6.7	12.9				
H元年	0.20						13.7					

：モデル事業対象群

【6歳臼歯DMFT】



【6歳臼歯う歯経験者率】

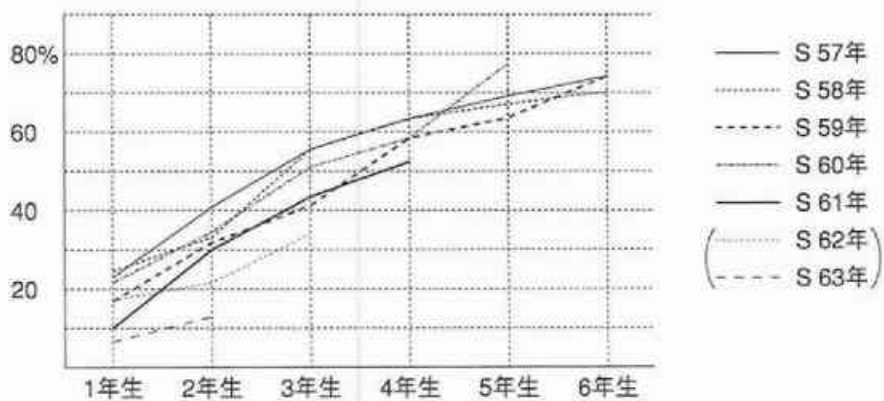


図2 6歳臼歯DMFT・う歯経験者率 (佐屋町4小学校の集計. 平成8年7月20日).

対象者		6歳臼歯検診記録票				62年度生 〇〇小学校							
住所	大野山			氏名	〇佐〇貴〇		性別	男	生年月日	62年11月27日			指導された事項 その他
備式	1. 6	2. 19	3. 16	4. 6									
シ処置日	(注) 5.11.24	(注) 5.12.-8	(注) 6.8.-9	(注) 6.8.-9									
再シ処置日	(注) 5.12.-8		(注) 7.3.28										
再シ処置日					歯科検診結果								
検査年月日	平成 8年 4月 10日 3年 7月	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	乳歯数	未処置	処置歯数					
		1. 健全	1. 健全	1. 健全	1. 健全	12	0	1					
検査年月日	平成 年 月 日 年	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	備	未処置	処置歯数					
		3. シーラント処置	3. シーラント処置	3. シーラント処置	3. シーラント処置	永久歯	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	4. サホライド	4. サホライド	4. サホライド	4. サホライド	12	0	0					
		5. C	5. C	5. C	5. C	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	6. M	6. M	6. M	6. M	備	未処置	処置歯数					
		7. F	7. F	7. F	7. F	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	乳歯数	未処置	処置歯数					
		1. 健全	1. 健全	1. 健全	1. 健全	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	永久歯	未処置	処置歯数					
		3. シーラント処置	3. シーラント処置	3. シーラント処置	3. シーラント処置	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	4. サホライド	4. サホライド	4. サホライド	4. サホライド	備	未処置	処置歯数					
		5. C	5. C	5. C	5. C	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	6. M	6. M	6. M	6. M	備	未処置	処置歯数					
		7. F	7. F	7. F	7. F	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	0. 未萌出(半)	乳歯数	未処置	処置歯数					
		1. 健全	1. 健全	1. 健全	1. 健全	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	2. CO・セラフ 脱落	永久歯	未処置	処置歯数					
		3. シーラント処置	3. シーラント処置	3. シーラント処置	3. シーラント処置	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	4. サホライド	4. サホライド	4. サホライド	4. サホライド	備	未処置	処置歯数					
		5. C	5. C	5. C	5. C	備	未処置	処置歯数					
検査年月日	平成 年 月 日 年	6. M	6. M	6. M	6. M	備	未処置	処置歯数					
		7. F	7. F	7. F	7. F	備	未処置	処置歯数					

図3 佐屋町保健センターで使用中の個人管理台帳「6歳臼歯検診記録票」。



家庭とセンターと歯科医院の三者を連携して6歳臼歯を保護・育成する。同時に児童の健康的な生活習慣の形成を促す。以下に実際の記入例を示す。

① 管理台帳(図3)

- ・対象者の一覧表と個人票を用意する。
- ・歯科医院から送られてくるシーラント券を台帳に記入してチェックする。
- ・対象者と歯科医との連絡調整に使う。

② 歯のパスポート、シーラント処置券

- ・母子健康手帳と一緒に所持、保管する。
- ・シーラント処置時に持参し、記入する。
- ・シーラント処置券をその都度回収する。

③ 歯の健康カレンダー

- ・6歳臼歯の萌出と歯みがきを確認する。

- ・補助的に月刊歯みがきカレンダーを使用。
- ・母親とかりつけ歯科医がチェックする。

(4) 歯のパスポートの特徴と使用法

歯のパスポートはう蝕罹患率のもっとも高い6歳臼歯に的を絞り、その幼若な萌出時から成熟した永久歯として機能する4歳～9歳の成長期を通して自己管理能力を育成し、徹底したう蝕予防を行うことを目的としている。

- ① 子どもに楽しく使ってもらうために写真を貼って自分で名前を書くようにしてある。
- ② ときどき自分の口の中をのぞいてみる。歯の生え初めを自分の目と指で確認する。
- ③ 自己管理技術として6歳臼歯のみがき方と、予防処置としてのシーラントの説明。

お子さんの
顔写真
をお貼り下さい

お子さん自身が書きましょう
あなたのなまえ

このパスポートの利用について

- ◎6歳臼歯のカレンダーを利用し、毎月1回、親子で6歳臼歯の健康チェックをして下さい。
- ◎医療機関・保健センターへ行く時、必ずこのパスポートをご持参下さい。
- 本人以外の使用は出来ません。

6歳臼歯は歯の王様

6歳臼歯は永久歯の中で一番大きく食べ物を噛む力が最大で、歯並びと噛み合わせの中心です。6歳臼歯がしっかりしていると他の歯もきれいになります。

**どっちの歯が好き？
下の歯のようになったらタイヘン!**

左の写真のようにならないように、6歳臼歯を守りましょう。

6歳臼歯をさがしてみよう

①6歳臼歯は一番うしろの乳歯のその奥の歯肉を突き破って出てきます。早い子では4歳頃から生えませんが、生え終わるまでに約一年間かかります。

②生え始め頃は、みつけにくいものです。指で触って確認して下さい。

★毎月決めた日にお子さんのお口の中を見てあげて下さい。
★6歳臼歯カレンダー（P8）に記入しておいて下さい。

みつけたら、よくブラッシングしましょう

生え始め途中の6歳臼歯は大変みがきにくいので、それなりの工夫が必要となります。

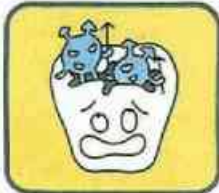
6歳臼歯のブラッシング

6歳臼歯は手前の乳歯より背が低いので、歯ブラシを口の横の方から入れて毛先を6歳臼歯の上にしかり当てて、みがいてください。

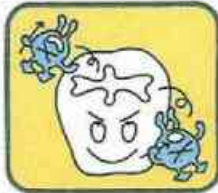
両手みがき
子供の歯は力が弱いので両手で歯ブラシを持つと、しっかりかかります。

鏡かせみがき
鏡のようにすると口の中がよく見えます。もう一度見て下さい。

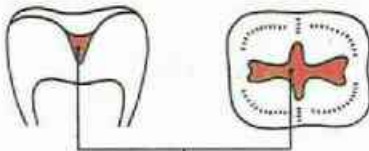
シーラントで歯を守ろう



お歯には「みぞ」があり、バイキンがたまりやすくなっています。この「みぞ」は深いので、歯ブラシで完全にバイキンを取るのは大変です。



そこで、この「みぞ」の中をきれいに掃除して、バイキンが入らないように埋めてしまえば、お歯の予防に非常に役立ちます。これを「シーラント」といいます。



深く、複雑な溝につめられた「シーラント」

4

このシーラントをしておくは虫歯予防の効果があります。しかし、そのためには適切な時期(歯の生えたと)に処置をうけることが肝要です。6歳臼歯を発見したら歯科医師と相談して下さい。



- ◎シーラントは合成樹脂ですが、薬事法上の認可を得、人体に安全であることは証明されています。
- ◎シーラントが割れてなくなってしまう場合、再充填しますので、早めに受診して下さい。
- ◎シーラント処置をした後も歯みがきをして下さい。

5

6歳臼歯シーラント管理票

(歯科医師記入)

歯の位置	検出発見日	シーラント処置	〇印	評価
右下	年 月 日	年 月 日		
左下	年 月 日	年 月 日		
右上	年 月 日	年 月 日		
左上	年 月 日	年 月 日		

注1：評価判定は6歳臼歯(第一大臼歯)の状態を3年後の検診日に下記の記号で記入して下さい。

- A…良好状態 B…C₀の状態
C…C₁の状態 D…C₂処置済の状態

注2：6歳臼歯のカレンダーにも毎月のチェックを忘れずに記入して下さい。

6

指導された事項

(保護者記入)

項目	年月日	内容
ブラッシング指導	・	・
	・	・
	・	・
食生活指導	・	・
	・	・
	・	・
おやつと砂糖摂取	・	・
	・	・
	・	・
フッ素指導	・	・
	・	・
	・	・
健康教育その他	・	・
	・	・
	・	・

7

6歳臼歯のカレンダー

毎月8日を歯の日として、6歳臼歯を見てあげてください。

6歳臼歯	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
歯												
右												
下												
歯												
右												
上												
歯												
右												
下												
歯												
右												
上												
歯												
右												
下												
歯												
右												
上												
歯												
右												
下												
歯												
右												
上												

歯が入る
 虫歯出(まだ歯のはえていないとき)
 歯の日を見てあげたとき
 シーラントしたとき
 シーラントに異常を見つけたとき → 歯科医でチェックを受ける月

このパスポートの持ち主

氏名: _____ 生年月日: _____ 年 月 日

性別: _____

住所: _____

〒 _____ () _____

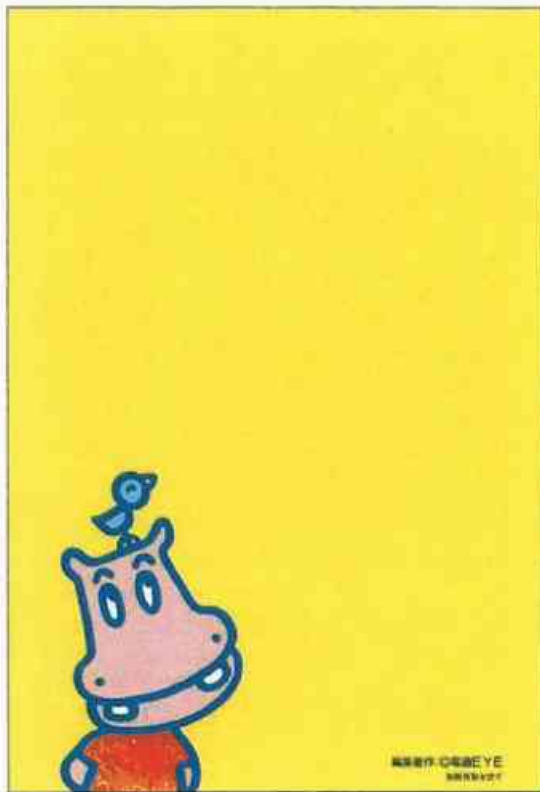
このパスポートは、私にとって大切な記録です。
 紛失された方は、上記にご連絡下さい。

パスポート終了証

1年に2回は歯科医にてチェックを受けましょう

	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
印					
印					

全額印のある方は歯科医にて終了証を差し上げます。



- ④ 健康づくりシステムの一貫として5つの指導項目を繰り返しチェックする。
- ⑤ 萌出を見逃さないために毎月1回チェックする6歳臼歯カレンダーの利用。
- ⑥ 5年間の努力を評価するパスポート終了書。何か記念品を用意できれば子どもの喜びは大きく、8020へのスタートとなる。

3 歯のパスポートの活用を!!

6歳臼歯の保護・育成運動は成長期における8020運動のポイントであり、その先にある老化期の歯周疾患の予防から8020達成につながる重要な歯科保健対策の1つである。

歯のパスポートは母子健康手帳の延長上に組

み入れられて、6歳臼歯の全萌出期間を観察、管理することを通して、成長期の子どもの健康づくりをサポートすることが期待される。

これまでのモデル事業の経過をみると小規模な町村の保健センターがコンダクターとなり、幼稚園、保育園から学校、家庭と歯科医院との連携をとるやり方がよいようである。

すでに新潟市では歯のパスポートを活用した地域歯科保健の取り組みが始まっている。要は自分の健康は自分でつくっていく意識と技術を身につけることができれば成功である。

歯のパスポートを地域の健康づくりの1つの手段として全国の多くの市町村で活用されることを心より願うものである。